



中央区

人口 173,856人
男 77,388人 女 96,468人

世帯数 101,998世帯
(平成20年6月1日現在推計)

中央区役所

〒810-8622 中央区大名二丁目5-31
区役所電話番号案内
TEL 714-2131
区ホームページ
http://www.city.fukuoka.lg.jp/chuo/

マークの説明 期=日時、開催日、期間 所=場所 対=対象 定=定員 料=料金、費用 託=託児 申=申込み 問=問合せ ☎=電話 ☎=ファクス

施設見学会 参加者募集 ～博多港クルーズと港見学～

身近な海の周りの施設を見て、市民生活にかかわる港について学んでみませんか。期8月21日(木)午前9時20分～午後3時半 区内に住むか通勤・通学する人。小学生以下は保護者同伴 定45人程度 申往復はがきに「施設見学会参加希望」と明記の上、参加者全員の氏名(ふりがな)、年齢と代表者の住所、電話番号を書いて31日(木)(必着)までに区企画課(〒810-8622住所不要 ☎718-1013 ☎716-0307)へ。応募多数時は抽選します。

ごみ減量とリサイクルを 考えるポスター募集

区は、子どもたちに環境問題について関心を持ってもらうため「ごみ減量とリサイクルを考えるポスター」を募集します。入賞作品は、ごみ減量リサイクル推進のための啓発ポスターや広報誌などに利用します。

【テーマ】「ペットボトルやびんのリサイクル」「地域での集団回収」「買い物袋持参運動」など環境を守る活動【対象】小・中学生【作品の規格】用紙は四つ切り画用紙で、水彩画、クレヨン画など自由。小学生は絵画として審査します【応募方法】絵の裏に学校名、学年・学級、氏名(ふりがな)、住所、電話番号を書いて、学校を通じてか、9月8日(月)までに区生活環境課(区役所3階、☎718-1092 ☎718-1079)へ持参してください。

4 4 0 0 5 2 8
30、相談専用 ☎4
0 0 5 2 8 3 3 ☎
【問合せ先】
そよかぜのまち
(大宮二丁目5-1)
土曜日休み。
10時～午後7時
利用時間は午前
9時～午後7時
地元との交流も
予定。
【問合せ先】
そよかぜのまち
(大宮二丁目5-1)
土曜日休み。
10時～午後7時
利用時間は午前
9時～午後7時
地元との交流も
予定。



町行く人に呼びかけます

蘇生法を行うときは、大声で周囲の人へ「救急車を呼んで」「AED(自動体外式除細動器)を持って来て」と呼び掛け、すぐに気道を確保します(図①)。呼吸をしなければ、鼻をつまみ、口にハンカチなどを当て、大きく2回息を吹き込み(図②)、30回胸骨を圧迫します(図③)。

意識がなければ 人工呼吸と胸骨圧迫

意識がなければ、人工呼吸と胸骨圧迫を行います。意識と呼吸が戻らなければ、図②、③を救急車が来るまで繰り返します。人工呼吸に抵抗があれば胸骨圧迫だけを行います。

熱中症の応急手当

蒸し暑い季節はめまいや頭痛、吐き気、けいれんなどが起こる熱中症が増えます。熱中症になったときは、水分(スポーツドリンクなどがよい)を補給させ、涼しい所で体へ風を送り、水袋などを首や脇、足の付け根に当てます。意識がなければすぐ救急車を呼び、呼吸をしていな

心の悩みを相談して

「そよかぜのまち」開所

市は、地域活動支援センター「そよかぜのまち」を6月に区内で初めて開所しました。同センターは「心の悩みを誰かに話したい」という人の相談を電話や面談、家庭訪問などの方法で受けて、悩みが和らぐ



悩みを抱えず相談を

ようにお手伝いします。施設内もくつろげるよう部屋を開放しています。今後は地域行事にも参加するなど地元との交流も行う予定です。

知っておけば安心 突然のことに慌てない

いときは体を冷やしながらいと蘇生法を行います。

<p>〔図①〕気道の確保 あごを上げて、呼吸をしやすくする</p>	<p>〔図②〕人工呼吸 呼吸がなければ、鼻をしっかりとつまみ、2回大きく息を吹く</p>
<p>〔図③〕胸骨圧迫 真上から力強く30回押し続ける</p>	<p>胸骨圧迫の注意1 ひざを体に近づけ、体重をかける</p> <p>胸骨圧迫の注意2 胸骨の位置は下図中央の丸い印の辺り</p>
<p>胸骨圧迫の注意3 手の甲を重ねて手の付け根に体重をかける</p> <p>この部分に力を入れて圧迫する</p>	

飲酒運転撲滅

平尾で街頭キャンペーン 平尾商工連合会が飲酒運転撲滅街頭キャンペーンを6月14日に行いました。平尾小学校の児童や同校区自治連合会なども参加し、「飲酒運転は犯罪です」と書かれたチラシを配り、悲惨な事故を繰り返さないよう訴えました。

保健だより 区保健福祉センター (保健所) ☎734-1690

※場所の記載がないものは保健所(あいれふ5、6階)で実施。費用の記載がないものは無料。

健康づくり係 ☎761-7328

特定健診 期8月8日(金)午前9時～10時半 国民健康保険の被保険者で受診券を持っている人 料500円 申電話で予約

胃がん検診 期8月8日(金)午前9時～10時半 対35歳以上 料600円 申電話で予約

子宮けい部がん検診 受診は2年度に1回。期25日(金)午前9時～10時半 対20歳

以上料400円 申電話で予約

乳がん検診 受診は2年度に1回。期25日(金)、8月8日(金)午前9時～10時半 料40歳代1,300円、50歳以上1,000円 申電話で予約

大腸がん検診 期25日(金)、8月8日(金)午前9時～10時半 対40歳以上 料500円

結核健診 期25日(金)、8月8日(金)午前9時～10時半 対18歳以上

栄養相談 乳幼児や高齢者、肥満、高血圧、高脂血症の人の食事などの相談。期24日(木)午前10時～正午、25日(金)午後1時半～3時半 申電話で予約

離乳食教室 離乳食の進め方の講習。期28日(月)午後1時～3時

母子保健担当 ☎761-7338

母子何でも相談 育児などに関する相談。期28日(月)午後1時半～3時

精神保健福祉係 ☎761-7339

心の相談 期23日(水)午後1時半～3時 申電話で予約

エイズダイヤル ☎712-8391

エイズ・性感染症の相談 期月～金曜日(祝日を除く)午前9時～午後5時

エイズ抗体即日検査 期毎週火曜日午前9時～10時半。結果説明は当日午前中 申電話で予約。匿名

地域保健福祉課(区役所2階) ☎718-1111 ☎771-4955

母子巡回健康相談 乳幼児の健康、育児相談。期24日(木)午後1時半～2時 高宮公民館

健康相談・肝炎検査を行います

平成18年3月以前に本市関連の健康イベントなどで、「簡易血糖検査」(指先から微量採血を行い、その場で血糖値が分かる検査)を受けた人に、保健所(舞鶴二丁目、あいれふ内)で下記のとおり相談や検査を行います。無料。予約不要です。

問い合わせは区健康課(☎761-7328 ☎734-1690)へ。

【健康相談】期平日午前9時～午後5時

【肝炎検査】期16日～8月27日の毎週水曜日、午前9時～11時

※市ホームページにも情報を掲載しています。